

宮城音彌 みやぎ ねみ 心理學者、醫學博士。明治四十一年二月八日東京生れ

(一九〇一)。昭和八年京都帝國大學文學部哲學科卒。歐洲留學後、慶

應義塾大學醫學部で研究、昭和醫學專門學校を卒業して醫師資格取得。東

京工業大學、日本大學各教授歴任。

譯書に、シャルル・ブロンデル著「未開人の世界・精神病者の世界」

(昭和十六年十月)、千五百白水社「白水社科學選書」、E・カツシ

ラー著「人間」(この象徴を操るもの) (昭和二十八年二月)、千白

岩波書店「岩波現代叢書」、C・フアンテイ著「愛と生と死」(昭

和二十年八月五日)毎日新聞社(等)。著書「危機における人間」(昭和

二十二年九月十五日)白書院、「革命—理論・史論」(合著、二十

世紀研究所編、昭和二十四年五月)千白思堂社、「かくソ連を見ら

る—歸還學生の訊く—ソ連歸還學生の報告」(合著、二十世紀研究所

編、昭和二十四年七月十日)思堂社、「近代的人間」(昭和二十五年

二月十日)金子書房、「ノベル『戦後派』の研究」(合著・思想の科學研究

會編、昭和二十六年六月)千白養徳社、「抵抗の學生生活」(合著、

昭和二十六年九月二十日)斐書房、「心理學入門」(昭和二十七年二

月十日)岩波書店「岩波新書」、『夢』(昭和二十八年七月十日)岩波

書店「岩波新書」、『人間診断』(昭和二十九年七月)千白読売新

聞社「読売新書」、『新しい感覚』(昭和三十年二月)千八百河出

書房「河出新書」、『心理學』(昭和三十一年九月十七日)岩波書店

「岩波小辭典」(、「精神分析入門」(昭和三十

四年五月)千白岩波書店「岩波新書」、『人間

眼鏡』(昭和三十四年七月)千白光文社「カッ



パ・ブックス）、『性格』（昭和二十五年八月）二十日岩波書店「岩
 波新書」、『神秘の世界―超心理学入門』（昭和二十六年十一月）
 十日岩波書店「岩波新書」、『愛と憎しみ―その心理と病理』（昭
 和二十八年四月）二十日岩波書店「岩波新書」、『天才』（昭和四十
 一年一月）二十日岩波書店「岩波新書」、『人間性の心理学』（昭和
 四十二年一月）二十日岩波書店「岩波新書」、『劣等感』（昭和四十
 五年十一月）十五日朝日新聞社）、『日本人の生きがい』（昭和四十
 六年十月）十五日朝日新聞社）、『日本人とは何か』（昭和四十七年十一
 月）十五日朝日新聞社）、『人間の心を探る―私と心理学』（昭和
 五十一年四月）二十日岩波書店「岩波新書」、『岩波心理学小辞典』（
 昭和五十四年十一月）八日岩波書店）、『心とは何か』（昭和五十六
 年一月）二十日岩波書店「岩波新書」、『新・心理学入門』（昭和五
 十六年二月）二十日岩波書店「岩波新書」、『能力・努力・運―成功
 の条件と生きがい』（昭和五十六年十一月）十八日岩波書店「岩波ジ
 ニヤ新書」、『人間と輸学入門―熟年・高年』（昭和五十七年十月）
 二十日岩波書店「岩波新書」、『タ
 バコ―愛煙・嫌煙』（昭和五十八年
 八月）二十日講談社「講談社現代新
 書」、『超能力の世界』（昭和六
 十年五月）二十日岩波書店「岩波新
 書』）等。

E. カッシーラー
人 間
 宮城音弥譯
 AN ESSAY ON MAN
 by E. CASSIRER
 IWANAMI, GENDAI SŌSHO

日本人とは何か 宮城音弥 朝日新聞社
日本人の生きがい 宮城音弥 朝日新聞社
劣等感 宮城音弥 朝日新聞社
人間天眼鏡 宮城音弥著 宮城音弥著
新しい哲学入門 宮城音弥著 朝日新聞社

人間とは何か
 神話と宗教とは
 言語とは 藝術とは
 歴史とは 科学とは
 哲学、フッサールが生まれた現代文化の
 源泉、思想の基盤について論議する。現代
 を作り出すものは本質的にかかわら
 ばならない。『人間形式の哲学』から出
 発して工業革命の文化哲學の歴史はその
 生る知性、認識なる知識によって表わさ
 れ、ここで生命と再現をたてている。本書
 はドイツからアメリカに渡った偉大な哲
 學者によるヨーロッパ思想のアメリカ初
 版の紹介であり、最も巧みして最も新し
 き人類人間の啓蒙である。